



サプライヤーの行動規範

目次

はじめに

人権と労働条件

- コミュニティと利害関係者の関わり
- 多様性、公平性、および非排他性
- 結社と団体交渉の自由
- 職場の衛生と安全
- 職場のセキュリティ
- 強制労働と人身売買
- 児童就労
- 労働時間、賃金および福利厚生
- 倫理的な人員募集
- 少数派および先住民の権利
- 土地の権利と強制退去
- 懸念事項のAAMへの報告

環境持続可能性

- 廃棄物
- 地球温暖化ガス排出量とエネルギー
- 水
- 責任ある化学物質管理
- 動物福祉
- 生物多様性、土地利用および森林破壊
- マネジメントシステム認証

3 責任ある調達とデューデリジェンス

4 製品の完全性

企業倫理

- 賄賂と汚職
- 贈答品と接待
- 業務記録
- 利益相反
- 公正な商慣行
- 輸出規制と経済制裁

矛盾する要件

法的／コンプライアンス支援と規定／参考資料へのリンク

11

12

13

15

16

8

はじめに

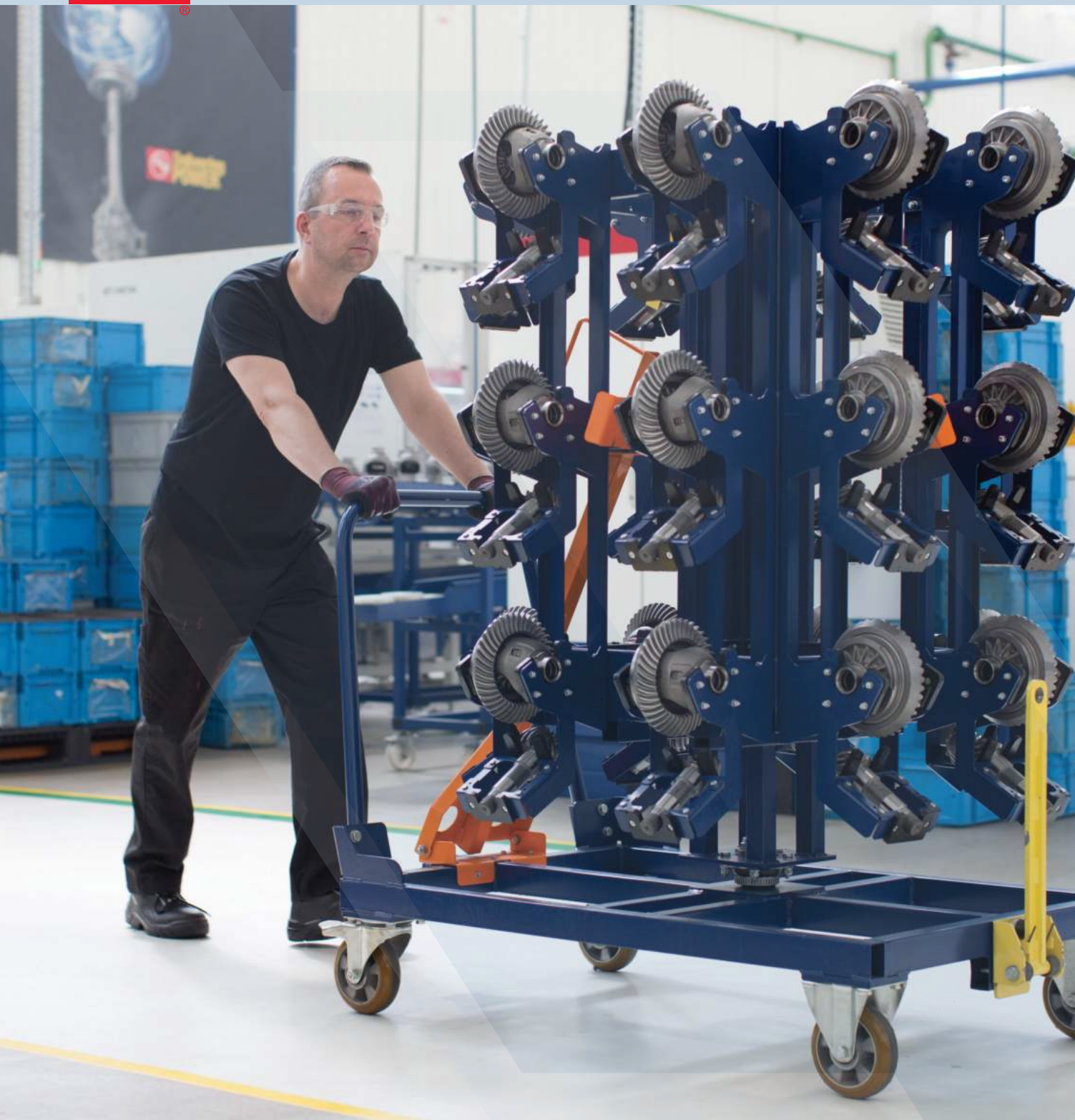
AAMは人権、環境管理および倫理的行動の最高水準を尊重することを確約します。我々は当社のサプライヤーをパートナーと見なし、彼らの営業方法を大事にします。

AAMのサプライヤー行動規範は、人権尊重、企業倫理および環境を一本化した、合法でプロフェッショナルで責任ある慣行を推進する中で、当社のサプライヤーパートナーとの前向きな連携を確立したいという熱意から生まれたものです。

当社のサプライヤーパートナーは、経済的基準だけで評価および選択されたわけではありません。環境保護、人権、労働および社会基準、そして差別反対／汚職防止規定の準拠に関するサプライヤーパートナーの慣行についても注目します。AAMは責任ある調達の原則を確約し、当社のサプライヤーパートナーと提携して、サプライヤーおよび当社の持続可能性を意識した運営をさらに展開していくことを決意しています。当社は、サプライヤーパートナーが適用法に全面的に従い、国際的に認知されている環境、社会および企業統治の基準（ESG基準）を順守することを求めます。さらに当社は、サプライヤーパートナーが本規範を熟知しそれに従うこと、または本規範に明記するAAMの要求と一致する規約および／または規定を保持することを求めます。AAMはサプライヤーに自身のサプライチェーンに対しても同様の要求をつなげるよう求めます。

本書に定める基準を徹底的に検討して頂けるようお願い致します。





人権と労働条件

人権に関するAAMの価値観、原則、方針と慣行は、「国連ビジネスと人権に関する指導原則」および、「国際人権章典」や「労働における基本的原則及び権利に関するILO宣言」で表現されている原則を含む、企業向け基本原則を手本としています。

AAMはサプライヤーパートナーに、これらの国際的に認知されている原則に従い、人権への悪影響を防ぎ、緩和し、修正し、効果的措置を講じるためのプロセスを用意することを求めます。サプライヤーパートナーは、AAMの人権に関する規定または同様の要求を全てのサプライチェーンに周知徹底することが求められています。

コミュニティと利害関係者の関わり

サプライヤーパートナーは、事業を行う各国の先住民の文化や伝統を尊重し、地域社会の信頼と支持を得るために、正直かつ誠実に振る舞うことにより社会的責任ある行動をとることが求められます。AAMは、現地のコミュニティと協力して、コミュニティを改善し、そこに住む人々を利するプロジェクトおよび戦略を実行することもサプライヤーパートナーに奨励します。

多様性、公平性、および非排他性

AAMは、サプライヤーパートナーが多様性を高く評価して称賛し、全ての人が最大の可能性を達成できる、非排他的文化をはぐくみ、促進することを奨励します。サプライヤーパートナーは、人種、肌の色、宗教、年齢、性別、性的指向、性自認、国籍、障害、兵役経験、遺伝情報、妊娠、または現地法で守られているその他の要因に基づく差別および／または嫌がらせのない職場を維持することを求められます。

結社と団体交渉の自由

サプライヤーパートナーは、労働者が報復措置、脅迫、または嫌がらせの恐れなく、労働組合に参加する、設立するまたは参加しない権利を尊重してください。合法に認められた組合が労働者の代理人を務めている場合、サプライヤーパートナーは誠意をもってその組合代表者との交渉に取り組まなければなりません。



職場の衛生と安全

サプライヤーパートナーは、労働者を守る安全システムを開発したり、けがを減らし、排除することに積極的であることが奨励されます。サプライヤーパートナーは、全ての現場および作業についてリスク評価を行い、危険な状態を特定、削減するとともに、安全な作業手順を特定、標準化する手段を採用してください。サプライヤーパートナーは、安全でない行為を特定、修正して、前向きな安全文化を促進することに重点を置いてください。

サプライヤーパートナーは、事故／事象防止および常設の是正措置に重点を置いた安全管理システムを整備する必要があります。AAMはISO 45001の採用を奨励します。可視性管理サポート、実行可能な安全委員会、包括監査監視プロセス、および前向きな学習環境は全て、強固な安全プログラムの構築に役立ちます。

職場のセキュリティ

サプライヤーパートナーは、職場で暴力事件が起こらないようにするための措置を講じることにより、労働者の安全と保護を優先してください。不適切および／または不法行為、違法行為を行う者に対する迅速な是正措置を講じてください。

強制労働と人身売買

サプライヤーパートナーは、人身売買に参加したり、強制労働、非自主的な労働、奴隷労働を利用してはなりません。サプライヤーパートナーは、強制労働、非自主的な労働、または奴隷労働を利用する会社からものやサービスを購入してはなりません。

サプライヤーパートナーは、ペアリング支援（捕虜収容所と併設する衛星工場）、いわゆる貧困緩和プログラム（非自主的な労働プログラムへのあっせん）、および非自主的な労働の移転を容易にする農地の強制収用等、潜在的な政府による労働政策を特定するための現場監査およびサプライヤー研修の利用など、潜在的な人権侵害を特定するための適正評価プロセスを採用してください。

児童就労

いずれの形態の児童労働も厳禁とします。サプライヤーパートナーは、現地の規定による最低労働年齢に関する全ての適用法に従い、適用される合法的な最低年齢要件を満たした労働者のみを採用する必要があります。さらに、AAMのサプライヤーパートナーは：

- 営業を行ういずれの地域においても最低労働年齢を守らなければならない一方で、たとえ現地法で許可されていたとしても、15歳未満の雇用は禁止とします。
この要件の唯一の例外は、明らかに参加者を利する、政府承認の職業訓練または実習プログラムのみとします。
- 夜間シフト、残業、または危険な作業など、安全衛生を脅かす仕事については、18歳未満の者の就業を禁止する必要があります。
- 学生勤労者に関しては、教育のパートナーに対し完全に適切な配慮を行い、学生の適切な学業記録を保持し、学生勤労者の権利を守るなどして、責任を持って管理してください。

労働時間、賃金および福利厚生

サプライヤーパートナーは、被雇用者の報酬および労働時間を規定する、適用される月給／時間給労働法令に従う必要があります。

倫理的な人員募集

サプライヤーパートナーは、仕事の性質について被雇用候補者に間違った情報を与えたり、詐欺行為をしたり、あっせん手数料の支払いを求めたり、および／または労働者のパスポートおよびその他の政府発行身分証明書の没収、破壊、隠匿をしたり、および／またはそのアクセスを拒否したりすることはできません。労働者には求人開始時に、労働者が明確に理解する言語で彼らの権利と責任について正直かつ明確に書かれた、書面による契約書または雇用通知を渡してください。



少数派および先住民の権利

サプライヤーは、社会的弱者の存在を考慮し、現地コミュニティの適切な生活環境、教育、雇用、社会活動、および彼らが居住する土地に関する権利を尊重してください。

土地の権利と強制退去

サプライヤーは、土地、森林、および水域の獲得、開発またはその他の利用において、強制退去や土地、森林、および水域の剥奪を回避してください。

懸念事項のAAMへの報告

法律により課せられた制約を条件として、サプライヤーパートナーは、潜在的に不適切な商慣行または営業法、または本規範で規定する問題に関する懸念があれば、直ちにAAMに通知し、その後の調査についてはAAMと連携して行うものとします。サプライヤーパートナーは、このような懸念を報告した者に対し、一切の報復措置を取ってはなりません。懸念事項を報告するに当たり、サプライヤーパートナーは、担当のAAMグローバル調達代表者に対しいつでも直接話をすることができます。さらに、AAMの：
企業倫理ラインにより、社員、サプライヤーパートナー、顧客等は、AAMに影響を及ぼす不正行為の懸念を報告できるようになっています。報告は、AAMの企業倫理専用回線（フリーダイヤル）に電話し、1日24時間、週7日対応可能な訓練を受けたAAM以外の担当者と話するか、当社のWebベースの報告システムを通じて行うことができます。どちらのシステムも、現地の法律で認められている場合は、匿名で報告することができます。

以下のリンクからAAMの企業倫理ラインの窓口情報へアクセスしてください。

欧州以外：<https://aam.alertline.com>

欧州：<https://aameu.alertline.com>



環境持続可能性

AAMの全てのサプライヤーパートナーは、コンプライアンスを順守して真に持続可能な方法で営業するのみならず、環境持続可能性およびその責任に対して、AAMと同じ程度のコミットメントを証明しなければなりません。

AAM、およびもちろんそのサプライヤーパートナーも、同僚、顧客、そして我々が営業するコミュニティにとってより持続可能な将来を確保するために環境への影響を削減する義務があります。全てのサプライヤーパートナーは、適用される環境法令を熟知し、それに従い、環境への影響を、責任をもって管理することが求められます。必要な許可証およびライセンスを取得し、その要件を守る必要があります。AAMは環境持続可能性、特に温室効果ガス排出に関する目標を定めました。これには、我々のサプライヤーパートナーの協力と連携が必要です。範囲1、2、および3排出量削減目標と目的についての詳細情報は、AAMの最新年次[持続可能性報告書](#)を参照してください。

AAMは、環境持続可能性の要求をどの程度満たしているか、およびそのための継続的努力を、調達先判断の要因と考えています。

廃棄物

サプライヤーパートナーは、実現可能な限りリサイクリングや再使用を行うことによりその環境への影響を削減することが求められます。また、系統的な資源管理を重視し、循環型経済のコンセプトを促進する方針を実施することも必要です。サプライヤーパートナーは、リサイクル材が必要な仕様を満たす場合は、見積書にリサイクルのオプションを提示する必要があります。



範囲1、2、および3排出量



エネルギー



水



廃棄物



地球温暖化ガス排出量とエネルギー

AAMの実質ゼロ排出目標達成をサポートするため、サプライヤーパートナーは、科学的根拠のある目標（SBT）を設定し、科学的根拠のある目標イニシアチブ（SBTi）による証明を果たすことに同意することが求められます。さらにAAMはサプライヤーパートナーに、CDPによる環境影響を削減する取り組みを開示することにより、透明性と説明責任を受け入れることを奨励します。サプライヤーパートナーは、エネルギー使用を最小化し、再生不能エネルギー源をできる限り再生可能エネルギー源と交換することを求められます。サプライヤーパートナーは、地球温暖化ガス排出量に関するこれらのイニシアチブをサポートするプログラムを整備し、そのプロセスで絶対エネルギー消費量を削減する努力が求められます。排出量制限に必要な許可証を取得し、これを順守し、また排出量制御をモニターするシステムを整備する必要があります。範囲1、2、および3排出削減目標と目的についての詳細情報は、AAMの最新年次[持続可能性報告書](#)を参照してください

水

サプライヤーパートナーは、全ての水源からの水を守り、水の使用を最小化することが求められます。水のリサイクリングと再使用は、サプライヤーパートナーが起こすべき前向きな行動です。

AAMは、サプライヤーパートナーが気候変動と水安全保障に関する環境リスクアセスメントを実施し、AAMがこれらの問題に関連する価値連鎖を評価できるよう、その研究結果をAAMに提供することを強く推奨します。

責任ある化学物質管理

サプライヤーパートナーは、規制順守のため、製造プロセスおよび完成品における規制物質の使用を特定したうえで、これを最小化または排除してください。さらに、サプライヤーパートナーはプロセスおよび完成品における規制物質の使用を認識し、適切な代用品について積極的に調査してプロダクト・スチュワードシップおよび環境安全管理を維持してください。

動物福祉

サプライヤーは、国際獣疫事務局 (OIE) が動物福祉について正式に制定した、動物の5つの自由を尊重してください。自動車の製品に使用するという単一目的のために動物を育て、殺すことはできません。

AAMは直接間接を問わず、研究目的の試験または当社の製品開発で、動物を使用したり使用を委託することはありません。サプライヤーパートナーは、研究または開発における動物実験に関係する原料、コンポーネント、パーツ、またはアセンブリをAAMに供給することはありません。

生物多様性、土地利用および森林破壊

サプライヤーは、その営業により影響を受ける生態系、特に主要な生物多様性地域を保護し、「IUCN生物多様性に関する決議と推奨」を含む生物多様性に関する国際規定に従い、不法な森林破壊を回避してください。全てのサプライヤーは、適用される環境法令を周知してそれに従い、さらに、環境への影響とその側面について責任をもって管理することが求められます。必要な許可証およびライセンスを取得し、その要件を守る必要があります。サプライヤーは、土壌浸食、滋養低下、地盤沈下、汚染を防ぐため、土壌の質を日常的にモニターし、コントロールしてください。

マネジメントシステム認証

現在、AAMはサプライヤーパートナーにISO14001 または ISO50001認証の取得または取得努力を要求していませんが、環境管理システムの実施は強く推奨します。さらに、CDPなどのプラットフォームへの自主的情報開示は、AAMから企業説明責任の積極的履行として考慮されます。AAMは、REACHや「世界調和システム」などの特定の国際イニシアチブをサポートしており、サプライヤーパートナーにもこれらやこれ以外の国際的要件の理解および順守を求めています。全ての環境プロジェクトの有効性の評価や、ベストプラクティスが制定、変更された際の目標の調整はサプライヤーの責任で行ってください。



責任ある調達とデューデリジェンス

サプライヤーは、サプライチェーンのトレーサビリティと透明性を促進する管理システムを開発し、「OECD紛争地域および高リスク地域から採取する鉱物の責任あるサプライチェーンに関するデュー・デリジェンス・ガイダンス」に準拠する適正なる措置を実施することにより、製品に使用する原料、鉱物を、責任をもって調達してください。

対象範囲のサプライヤーパートナーは、AAMの紛争鉱石規定および年次紛争鉱石報告書の要件に従うことが求められます。対象には、独自の段階的サプライベースを調査し、AAMの年次紛争鉱石調査に回答し、完全で正確な製錬所リストを提供し、AAMに供給するコンポーネントまたはアセンブリの機能性または生産に必要なあらゆるスズ、タンタル、タンゲステンおよび金（3TG）の採鉱場の場所を開示する、AAMサプライヤーパートナーが含まれますがこれのみに限定されません。



製品の完全性

AAMは、安全で高品質な製品およびサービスを提供することを確約しており、我々のサプライヤーパートナーはこの確約を果たすために不可欠です。サプライヤーパートナーは、適用される顧客仕様、業界規格、および規制上の要件に全面順守した、高品質で安全、効果的な製品およびサービスを提供します。AAMは、適切なリスク評価および緩和技術が製造プロセスに適用されていること、さらに、サプライヤーパートナーに全面的または部分的な設計責任がある場合、設計プロセスおよびアウトプットにもそれが適用されていることを求めます。組み込みソフトウェアまたは端末間アプリケーションに関わる場合も、適用され

る安全目標、要件、および／または法律を履行するためにはサプライヤーパートナーの協力とサポートが必要です。AAMは、該当する場合は開発活動中も含め、サプライヤーパートナーから供給される製品およびサービスの安全性と品質を積極的にモニターします。さらに、AAMはサプライヤーパートナーがその製品およびサービスに由来する欠陥について責任を受け入れることを求めます。またAAMは、製品の質と安全性に関してはサプライヤーパートナーが常に率直であること、そして品質または安全性に関わる問題を生じかねない関連データの操作、隠蔽は決してしないことを求めます。供給する製品またはサービスの安全に関わる問題が生じた場合、直ちにAAMに通知することを全てのAAMサプライヤーの義務とします。



企業倫理

賄賂と汚職

AAMは、仕事をもらってそれを継続するため、あるいは不適切な利益を得るための賄賂、キックバック、その他の腐敗行為を禁止する汚職防止法を遵守することに全力を尽くします。AAMがビジネスを行う多くの国には、贈収賄を禁止する特定の法律があります。そうした法律の主な例として、米国海外腐敗行為防止法、英国贈収賄禁止法、ブラジル企業腐敗防止法、インド汚職防止法などがあります。全てのサプライヤーパートナーは、AAMと共に、またはAAMの代理として業務を行う間、適用される汚職防止法に従うことが求められます。特に、サプライヤーパートナーは、仕事をもらってそれを継続する、またはその他不適切な利益を獲得する目的での、AAM社員、公務員、その他の民間または公共の関係者との、直接か間接か、またはその形態を問わない、賄賂、キックバックまたはその他の不正支払いの授受を禁止します。

贈答品と接待

AAMは小さい贈り物または適度な接待といったもてなしはビジネスシーンでは通常のことであると認識しています。ただし、このような贈り物や接待が社員の業務上判断に影響したり、判断に影響したかもしれないと見られないようにすることが重要です。AAMと一緒にまたはその代理として業務を行う際、サプライヤーパートナーは、合理的なもてなしを提供したり受けるに当たり、節度や分別を保つことが必要です。

サプライヤーパートナーは、それが意図的に会社や政府の決断または行動に影響を及ぼそうとしている、またはその意図があると見なされる可能性がある場合、いかなる贈答品、接待も贈ったり受け取ったりすることはできません。

業務記録

サプライヤーパートナーは、業務活動、企業体質、財務状況および業績についての情報を、適用される法令および業界のビジネス基準に従い、正確に記録および開示してください。

利益相反

サプライヤーパートナーは、取引関係に悪影響を及ぼす全ての利益相反を回避し、内部統制システムを行使して潜在的な利益相反を制御することが求められます。潜在的な利益相反に関わる問題が生じた場合、担当のAAMグローバル調達代表者に直ちに報告し、アドバイスを求めてください。





公正な商慣行

AAMは正直で倫理的な商慣行を確約すると同時に、同様の言質を当社のサプライヤーパートナーにも求めます。

サプライヤーパートナーは、国内および海外の競争法に従って行動しなければならない、価格協定、市場分割、顧客割り当て、市場協定、または談合に参加することはできません。

サプライヤーパートナーは、知的財産を尊重し、秘密情報を保護しなければなりません。サプライヤーパートナーは、AAMの全ての情報、電子データおよび知的財産、またはAAMのテクノロジーを適切な予防手段により守らなければなりません。秘密情報の伝達はいずれも、AAMの知的財産を保証および保護し、関連する全ての輸出規制法に従う方法で実施されなければなりません。サプライヤーパートナーは、AAMの秘密情報を契約上の合意により許可された通りにのみ受領することができ、秘密情報を開示しない、契約上許されている以外は情報を使用しない、さらに悪用または不当開示から情報を保護するという義務を守らなければなりません。サプライヤーは適宜、AAM顧客文書を見直す必要があります。このような状況が生じたら、サプライヤーは全ての情報についてAAMの秘密情報と同程度の機密性を守る必要があります。

サプライヤーパートナーは、その製品およびサービスの提供について明確に示して定義し、AAMが受注した契約の条件を守ることが求められます。

輸出規制と経済制裁

サプライヤーパートナーは、適用される全ての輸出規制法、および制裁を受けている国、事業体、人、または産業部門との取引関係を禁止または制限する法律を守ることが求められます。

サプライヤーパートナーは、適切なデューデリジェンスを実施し、制裁、輸出規制、およびボイコット反対要件に従ってください。サプライヤーパートナーは、顧客活動に関連する正確で完全な記録を保持することも求められます。



矛盾する要件

本規範のいずれかの要件が、AAMグローバルサプライヤー要件マニュアルまたはAAMサプライヤーパートナーのその他の要件（例：貴殿とAAMの間で整えられたいずれかの合意の下）と矛盾する場合、貴殿のAAMとの契約の要件を優先します。

法的／コンプライアンス支援

このサプライヤー行動規範の要件について疑問がある場合、AAMの担当主要調達窓口までご連絡ください。AAMの法務部でもご質問を受け付けます：Legal.Department@aam.com。

- [AAM 人権に関する規定](#)
- [AAM 企業倫理ライン窓口情報](#)
- [AAM 紛争鉱石規定](#)
- [AAMにおける持続可能性](#)
- [AAM サプライヤー持続可能性](#)
- [国連ビジネスと人権に関する指導原則](#)
- [国際人権章典](#)
- [労働における基本的原則及び権利に関するILO宣言](#)
- [ILO 最低年齢条約第138号](#)
- [ILO 最悪の形態の児童労働条約\(第182号\)](#)
- [国際獣疫事務局\(OIE\)](#)
- [IUCN 生物多様性に関する決議と推奨](#)